

かんしや



10月号

お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2016
Vol.135

平成28年度 災害ボランティアセンター養成講座 (第2回)

～円滑な運営を目指して～



演習「災害対応YES/Noゲーム」の様子



災害ボランティアセンター模擬体験の様子

8月28日（日）、諫早市社会福祉協議会は、諫早市社会福祉会館で平成28年度災害ボランティア養成講座（第2回）を開催し、約60人の参加者がありました。

当日は、参加者同士が災害が起きた場合の様々な場面を想定して意見交換するゲームや、災害ボランティアセンターの模擬体験を行いました。

参加者からは、「日頃から災害に備えておくこと、地域住民同士の付き合いが大切だと思った。」との感想のほか、「高齢ではあるけれど、災害が起きた場合自分にできるボランティアがあれば協力したい。」と前向きな意見があがっていました。

第3回は、10月1日（土）社会福祉会館前駐車場において災害ボランティアセンターの設置運営訓練を行います。皆さん、是非ご参加ください。

～地域福祉の推進に向けて～

諫早市社会福祉協議会職員採用試験を実施!

詳細は最終ページをご覧ください。

「じぶんの町を良くするしくみ。」

平成28年度 赤い羽根共同募金



ご協力をお願いします。

運動
期間

10月1日~12月31日

本年も10月1日から「じぶんの町を良くするしくみ。」をメインテーマに全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されます。

この運動は、誰もが幸せに暮らしていける「明るい社会」を実現するために、「思いやり」と「助け合い」の心から長崎県で始まり、全国で協調して実施されている募金運動です。

昨年は、皆さまのあたたかいご協力により、20,262,509円の募金をいただきました。心からお礼を申し上げますとともに、今年もあたたかいご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

長崎県共同募金会諫早市支会
支会長 宮本 明雄

目標額 21,038,000円



募金
方法

戸別募金・法人募金・職域募金・学校募金
街頭募金・イベント募金・個人募金等



募金のようす



学校募金



街頭募金での様子①



街頭募金での様子②

皆さまからの募金は、次のような事業に役立てられます。

○地域福祉のために

広報紙「かんしゃ」発行、子育てサロン活動支援

○高齢者福祉のために

米寿記念写真贈呈、ひとり暮らし高齢者の集い活動支援、ふれあい食事サービス活動支援など

○障害者（児）福祉のために

身体障害者福祉協会、精神障害者家族会、手をつなぐ育成会などへの活動支援
高次脳機能障害者サロン活動支援

○児童・青少年福祉のために

要援護児童・生徒世帯修学旅行費一部助成、黄色い帽子贈呈など

○福祉育成のために

福祉協力校への活動支援、地区社会福祉協議会への活動支援など



歳末たすけあい見舞金の申請を受け付けます

歳末たすけあい募金配分事業により低所得世帯（在宅者）を対象に見舞金を配付します。

歳末たすけあい募金配分事業とは

歳末たすけあい募金運動（新年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが、地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て展開するもの）で寄せられた募金をもとに、地域福祉の推進を図ることを目的にさまざまな事業を展開するものです。

- 対象者：**生活保護と同程度の収入にある世帯（生活保護世帯は除きます）
- 申請書類：**歳末たすけあい見舞金申請書
 ※申請書は、民生委員・児童委員宅及び諫早市社会福祉協議会にあります。
 ※世帯全員の課税証明書の添付が必要です。
- 申請締め切り：**平成28年10月19日（水）
- 提出先：**申請者の居住地の民生委員・児童委員
- 審査：**歳末たすけあい配分委員会で審査し、決定します。
- 問い合わせ先：**諫早市社会福祉協議会 地域支援課（電話24-5100）

ボランティアを奨励します!

～地道に活動されている方をご推薦ください～



■対象者

市内に住む高齢者、障害児（者）、児童などを対象としてボランティア活動を行っている市民です。

■対象となる活動

地域福祉の増進に資するボランティア活動で、次の5項目すべてに該当する活動です。

- ① 自由な意思に基づき実践されている。
- ② 金銭や名誉の対価を求めない。
- ③ 営利、宗教、政治活動のいずれにも結びつかない。
- ④ その活動は3年以上の実績があり、継続して行われている。
- ⑤ 過去に本事業の適用（本奨励賞の交付）を受けていないこと。

■募集期間

平成28年9月20日（火）～平成28年11月22日（火）まで。

■推薦書の設置場所

市役所本庁福祉総務課、各支所地域総務課及び市ボランティアセンター（市社会福祉協議会内）に備え付けています。

■応募方法

推薦書を市役所本庁福祉総務課又は各支所地域総務課までご提出ください。

■奨励の内容

表彰状と副賞として1奨励者あたり団体10万円以内、個人5万円以内の奨励金が交付されます。

■問い合わせ先

諫早市役所 福祉総務課
 電話 0957-22-2354

平成28年度 精神保健福祉ボランティア養成講座のご案内

- 対象者：・精神保健福祉に関して関心があり、精神障がいを持つ方々の役に立ちたいと考える一般住民
 ・原則全5回すべて参加できる諫早市在住の方

○開催日程及び内容：

	開催日	開催時間	内容
①	平成28年10月21日（金）	14：00	開講・座談会「精神科疾患について」・意見交換
②	平成28年10月28日（金）	～	講話「精神保健におけるボランティアについて」・意見交換
③	平成28年11月4日（金）	16：00	講話「障がいを持つ方との関わり方について」・意見交換
④	平成28年11月11日（金）	13：00～15：00	体験（HOTHOTBOX）・意見交換
⑤	平成28年11月18日（金）	14：00～16：00	グループワーク・閉講

○申込み：参加を希望される方は、事前に下記まで電話等にて連絡をください。参加費は無料。

*申込み期限：平成28年10月7日（金）

*申込み先：県央保健所

○主催：長崎県県央保健所

○連絡先：

長崎県県央保健所 地域保健課 保健福祉班
 住所/諫早市栄田町26-49
 電話/26-3306

平成28年度

諫早市社会福祉協議会職員採用試験

平成29年4月1日採用の本会職員採用試験を実施します

◆受験資格

次の(ア)～(ウ)の全ての要件に該当する人

- (ア) 昭和56年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学(短期大学を除く)若しくはこれと同等と認める大学校等を卒業又は平成29年3月までに卒業見込みの人
- (イ) 社会福祉士資格を有する人又は社会福祉主事任用資格を有する人(平成28年度実施の国家試験で社会福祉士資格を取得見込みの人又は平成29年3月までに社会福祉主事任用資格を取得見込みの人を含む)
- (ウ) 普通自動車運転免許を有する人又は平成29年3月までに取得見込みの人

◆受付期間

平成28年10月3日(月)～10月28日(金)

※土・日曜日、祝日を除く

平日の午前8時30分から午後5時15分まで

郵送の場合は、10月28日の消印まで受け付けます。

◆第一次試験

試験日：平成28年11月20日(日)

会場：諫早市社会福祉会館(諫早市新道町948番地)

◆試験案内・申込書

随時、諫早市社会福祉協議会(諫早市社会福祉会館内)で配布します。

※郵便請求の場合は、封筒の表に「採用試験案内請求」と朱書してください。また、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角型2号「33cm×24cm」)を必ず同封してください。

※なお、試験案内及び申込書は本会ホームページからダウンロードできます。

詳細は、試験案内で確認してください

◆申込・問い合わせ先

諫早市社会福祉協議会 総務課

香典返し

- ▼ 大嶽賢治様 (正久寺町) 【亡母 ケイ様】
- ▼ 山口マサノ様 (小船越町)
- 【亡母 杉本モト様】(下大渡野町)

次の皆さまから、心温まるご寄付をいただきました。ご厚志に沿うよう地域福祉事業のため大切に使用させていただきます。

平成28年8月1日～平成28年8月31日受付分

ご寄付ありがとうございます
ございました

10月のふれあい福祉相談

暮らし、財産、権利擁護に関する心配ごとなど、何でもおたずねください。

一般相談	開設日	月曜日～金曜日(祝日を除く)
	開設時間	午前10時～午後3時
	場所	ふれあい福祉相談センター (諫早市社会福祉会館内) 【専用電話】23-7022

無料専門相談	開設日	10月21日(金) 司法書士
	開設時間	午後1時30分～4時
	場所	諫早市社会福祉協議会 【電話】24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。

編集発行

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地
TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>
(諫早市社会福祉協議会で検索ください)

障害者相談	開設日	月曜日～金曜日(祝日を除く)
	開設時間	午前8時30分～午後5時
	場所	障害者相談支援センター (諫早市社会福祉会館内) 【専用電話】24-5509